

日本共産党品川区議会議員

菊地貞二

週刊区政ニュース第343号

07年09月23日発行

南品川長寿お祝い会に55名が集う

医療制度改悪に怒りの声も

長寿お祝い会実行委員会のみなさんが赤飯を炊き、煮物をつくり手作りのお弁当で地域のお年寄りをもてなしました。実家がりんご農園という方からたくさんのお取れたてりんごがカンパされ、ハムの差し入れもあり、すべ



昔なつかしいハーモニカの演奏

てが手作りです。ただ残念なことに、このお祝い会を楽しみにしていた数名の方が今年

あがっています。年齢者を取り巻く現実の政治は医療でも介護でも「高齢者排除」の方も「高齢者排除」の方針がくつきりと浮かびあがっています。

新たな医療制度

初年度の対象者は2万9千名強

品川区で65歳以上と なる方は64,546

17日、南品川地域の「長寿お祝い会」が開かれました。55名のみなさんが集いハーモニカあり、民謡ありの楽しいお祝い会となりました。

後期高齢者（75歳以上）医療制度

国保料の1.35倍の保険料

は入院中だったり、夏の暑さで体調をくずしていたりで顔を出すことが出来ませんでした。一日も早く回復し、元気になれるよう願ってやみません。

そもそも敬老の日は、長い間社会の為につくってきた高齢者を敬い、長寿を祝うとともに、高齢者の福祉について関心を深め、高齢者の生活の向上を図ろうという気持ちが進められています。しかし、高

名となりました。人口は334,470名で総人口に占める65歳以上の割合は19.1%となっております。

医療制度は75歳以上の29,009名が対象となりますが問題点が

次々と明確になってきました。

保険料は強制徴収

払えなければ医療費10割負担

来年4月にスタートする予定の後期高齢者

後期高齢者医療制度

はみなさんが加入していた国民健康保険制度から切り離し介護保険と同じように75歳をこえる個人から保険料を

負担など出来る訳がありません。保険料が払えない方も肝心の病院窓口で支払うことが不可能という方も生まれます。

徴収する制度です。そのため、子どもの扶養となっている高齢者からも保険料が徴収されます。年金額が15000円以上であれば、天引き。さらに、65歳から74歳の国民健康保険料も天引きという強制徴収制度に切り替えられることとなります。

日本共産党は4月スタートを予定している「後期高齢者医療制度」を凍結し、制度の全面的な見直しをおこなうこと、早期に国庫負担をもとにもどし、貧困に追い打ちをかける政治を根本から切り替える運動を進めてまいります。



無料法律相談会 (生活相談は随時)

ところ すずらん通り事務所

日時 10月11日(木)

午後6時～8時



前田まゆみ TEL 7421-0001 0061 0061 電話相談も可。